

小河内小学校跡施設活用事業に係る対話型市場調査結果（概要）

小河内小学校跡施設活用事業に係る対話型市場調査を次のとおり実施したので公表します。

1 実施方法

個別対話方式

2 調査の経過

令和5年5月12日 対話型市場調査実施要領の公表
6月12日～15日 対話の実施【3者】

3 対話結果の概要について

対話において出てきた主な意見については、以下のとおりです。

(1) 活用事業の内容及び使用施設等

- 具体的な跡施設の活用用途
 - ・研修施設、物流・生産拠点、イベント会場
- 活用部分
 - ・校舎、体育館及びグラウンド（プールは除く）
- 体育館やグラウンドの地域利用について
 - ・地域利用をどのように進めるかについては、地域と事業者双方の歩み寄りが必要

(2) 活用の頻度

- ・通年利用を想定

(3) 施設改修の要否等

- 賃借・購入の希望
 - ・賃借を希望するが、長期で借りられない場合は、購入について別途検討する。
- 賃借・購入の金額等
 - ・数十年単位の期間での借上げを希望
- 施設の維持管理及び費用負担について
 - ・日常的な維持管理については事業者にて負担
- 飲用水の要否
 - ・飲用水は必要

(4) 事業展開のスケジュール及び運営（収支）見通し

- 想定している施設改修、操業開始時期等のスケジュール
 - ・必要な改修を実施しつつ、操業可能部分から順次操業

(5) 地域貢献のアイデア

- ・地域住民・近隣企業向け研修機会の提供、イベントの開催

(6) その他事業参入に当たり求める条件等

○進出条件

- ・きれいな上水・大量の電気等のインフラ整備
- ・事業に伴う騒音等への地域や周辺住民の理解

(7) その他

- ・井戸水ではなく、給水管の引込みがなければ進出は困難。
- ・前面道路が急勾配であるため、物資の搬出入に当たっては荷崩れの恐れがある。
- ・単発の企画への参画は可能だが、継続的な活用による事業実施は見込めない。